

本当の教えに出遇うことは「生きる」ことから、「生かされる」ことへの大転換

無碍の一道 第44号

発行:2015年10月25日
発行者:浄土真宗本願寺派 長尾山 天龍寺
〒739-0147 副住職 天野英昭
東広島市八本松西6丁目10番1号
TEL・FAX 082-428-0160・082-428-1360

報恩講並びに秋季永代経法座

親鸞聖人のお法りを喜ばせていただきましょう

日 時 11月16日（月） 9:00～15:00頃

ご講師 北山 祐章（福山市沼隈町 光源寺副住職）

朝席 9:00～11:30

お斎（^{とき}お食事） 地元で取れた季節のお野菜を使って、地域の皆様が精進料理を用意
してくださいます。

昼席 13:00～15:00

第48回歎異抄輪読会

日 時 11月19日（木） 19:00～20:30頃

ご講師 松田正典先生（広島大学名誉教授）

費 用 500円

参加者 天龍寺の門信徒の方のみならず、どなたでも参加は自由です。

お知らせ

★天龍寺仏教壮年会 月例会

10月31日（土）19:00～20:30

ありがとうございました

先週、当山の庭にあります紅葉を綺麗にしていただきました。当山の庭にあります紅葉は生い茂り、本堂・庫裡の屋根を痛める原因でした。この度、当山とご縁をいただいております方々により伐採をしていただき、綺麗にしていただきました。書面をお借りしまして感謝申し上げます。



磯松天龍寺墓苑合同墓秋彼岸法要参拝のお礼

先月の9月23日（水）に昨年同様、秋彼岸法要をさせていただきました。当日は、大変お忙しい中、多数のご参詣に対しまして感謝申し上げます。さらに法要が終わり片づけを使用しておりますと「机・椅子・焼香台等を持って行ってあげるよ。」と温かいお言葉をいただき、ご参詣をいただきました方々と机・椅子・焼香台等を片づけさせていただきました。とても温かい雰囲気の中での法要に重ねて感謝申し上げます。

亡きお父様に感謝される、ご家族の方々のお姿に感動をいたしました。

先般、ある方のご葬儀のご縁をいただきました。お通夜、お葬儀の時には、そのご主人様のお人柄を偲ばせて頂くような、お気を悪くされましらお許しをいただければと思っておりますが、温かいお葬儀でありました。

さらにそのご主人様が、荼毘に付される前に最後のお別れをされます時に、ご子息のお二人が亡きお父様に向かって手をあわされ、涙声で「ありがとう。ありがとう。」と何度も言っておられました。偉そうな事は言えませんが、お通夜・お葬儀・最後のお別れ等を通じて、亡くなられましたご主人様のお人柄を偲ばせていただいたしだいです。温かいご縁をいただきまして誠にありがとうございます。

シイタケ・ヒラタケが、はえてきました。



昨年の寒い時期に、裏山の木を天龍寺佛教壯年会の方々に伐採をしていただき、その際に出た木でシイタケ、ヒラタケ、ナメコの菌を植え付けて頂きました。その植え付けをしました木からシイタケ、ヒラタケが出てきました。残念ながらナメコは出ていませんが、出てきましたキノコをみなさまと共に、寒い時期に伐採した時の事を思い出しながら、一緒に食事が出来たらと思っております。

天龍寺佛教壯年会の方をはじめ、学校を早期退職させて頂き6年が過ぎようとしております。色々な事を通しまして、多くの事を共有させていただきありがたい事だとしみじみ思うところです。

広島別院清掃が、400回を迎えるました。

10月5日（月）に広島別院へ志和・ハ本松の方々と清掃奉仕に参加させていただきました。当山も毎年清掃奉仕に参加させていただいておりますが、志和・ハ本松のお寺の佛教婦人会の方々が中心となって、行わわれています清掃奉仕のことです。

一口に400回と言いましても、1年に10回の清掃を重ね40年という長い間清掃奉仕をして頂きました。先人の皆様も含めただ、『ありがたい』の一言だと思うところでございます。

これからこの清掃奉仕が、どのような形で続いて行くかは分かりませんが、みなさまと共に来年も清掃奉仕をさせていただければありがたいと存じます。

最後に、清掃奉仕にご参加をいただきました方々に書面をお借りしまして感謝申し上げます。

